

群馬県みどり市

最新設備導入と高度な加工技術開発で、お客様のニーズに応える金属部品メーカー

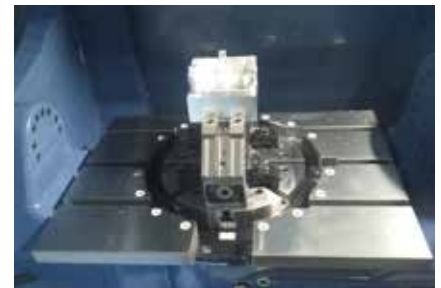
同社は、今年で創業51年になる自動車や産業機械分野の金属部品加工メーカーである。マシニングセンタ19台とNC旋盤20台を保有し、多工程の製品において高精度で高品質な加工で顧客から高い評価を得ている。また、2001年にはISO9001を取得し継続的改善による生産技術の高度化に努めている。この取組が評価されサプライヤ表彰を受けたことが社員の士気向上につながり、新規受注獲得の原動力となっている。

●所在地	群馬県みどり市大間々町大間々379-4	●設立	1979年
●電話/FAX	0277-73-5191/0277-73-0364	●資本金	1,000万円
●URL	https://tatumi-ss.co.jp/pub/company.html	●従業員数	15人
●代表者	代表取締役 赤石 康生		



高精度な加工技術の開発により、顧客の望む高品質を実現

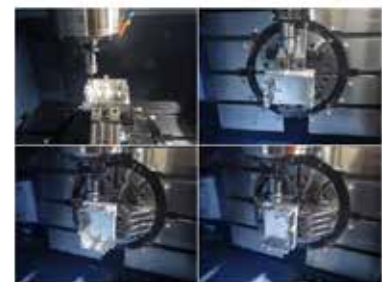
自動運転用制御器では、高い加工精度が要求され、加工中のワークの変形抑制が重要となる。変形しやすい薄肉製品の加工精度を向上させるため、群馬県産業技術センターの助言のもと、変形を抑制するための固定方法と加工条件について加工実験を繰返すことで最適化を実現した。また、高精度な加工技術を支える5軸加工機の活用では、三次元測定機で制作した基準ゲージで加工機の静的誤差を把握し、適切なプログラム修正やメンテナンス時に活用することで、他社に勝る加工品質を実現している。



最適な固定方法、加工方法実現のための実験

最新設備導入で生産プロセスの属人的作業を効率化

次世代自動車開発では様々な試作品を高い加工精度かつ短納期で納めることが求められる。同社では、5軸加工機によるワンチャックで加工を完結させる技術を開発し、多工程の加工プロセスにおける手作業での段取替を不要とした。また、EVの試作開発で求められる大型金属部品の高精度化と品質保証のための全数検査に対し、CADモデルベースの測定手法と首振りプローブにより、属人的作業を削減し業務を効率化した。これらの技術開発や生産プロセス革新で、他社に勝る品質、納期、コストを実現している。



5軸加工機におけるワンチャック加工

従業員を「人財」として捉え、高度加工技術者として育てる

同社が高い評価と信頼を得ている精密加工は、従業員の技術力あつてのものである。そのため、従業員を「人財」として捉え、従業員一人ひとりが高度加工技術者として成長できるよう技術研修参加の機会を設けるとともに、従業員が自ら考え行動できるよう指導している。また、先端設備の積極的導入により段取替え等のムダ時間を短縮させ、多能工化の促進により機械の多台持ちを可能とする生産体制を整備し、生産性の向上を図っている。



従業員の技術研修